

日本選手コメント【7月9日】

◆佐藤友柝選手(モリサワ) 車いす 1500m 金メダル

「(スタート) 出だしに関してはしっかりトレーニングを積んできてそれを生かすことができた。有観客でたくさんの人たちの声援と所属先(モリサワ)の方々が応援に駆けつけてくれて最後までエンジンが切れることなく走り切ることができた。400mに向けて良い刺激が入った感じ。(次の400mに向けて) スイス GP でタイムレースではあったがベルギーの選手に負けてしまったので、この世界選手権でしっかり借りを返したい。

体の動きも悪くなかったのでしっかり調整してレース前の緊張感を受け入れて頑張りたい」

◆吉田竜太選手(SUS) 車いす 5000m 予選

「久しぶりのジャパンのユニフォームで試合前から緊張しっぱなしだった。スタートから厳しい展開だった。想定より一つ後ろで、難しかった。最終ラップでスピードが上がり、そこに反応が半歩遅れてしまった。(パリの)会場の空気と雰囲気の中で走れたことはアドバンテージになると思うので来年に向けて気合がはいる要因となった。」

◆久保恒造選手(日立ソリューションズ) 車いす 5000m 予選

「(決勝進出に) とりあえずうれしい気持ちでいっぱいです。着順では厳しいと思ったのでとりあえずタイムを出そうと思って走った。明日の決勝レースもマルセル選手が作るレースだと思うので、やれるところまで頑張りたい」